

図書館だより 2021年10月号



10月26日～29日は
読書週間です



こんにちは、鹿商図書館です。

今週は鹿商祭。

準備で慌ただしく過ごしている人も多いと思います。

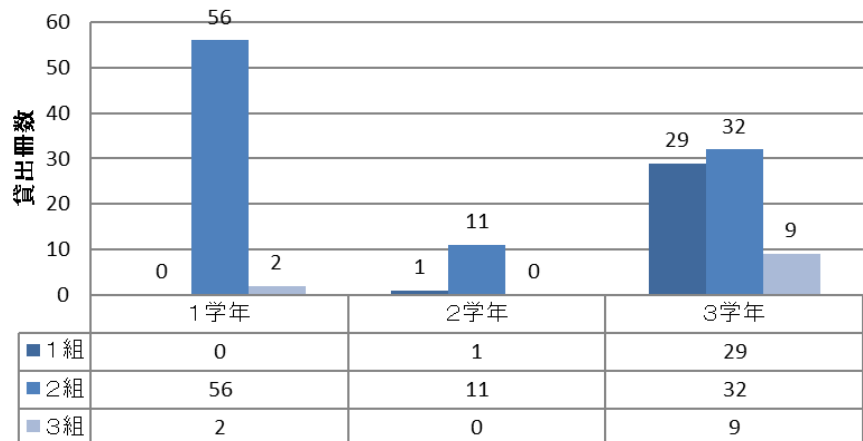
作業で疲れたら

きれいな写真集を眺めて癒やされたり、と

本を上手に活用してくださいね。



4月～9月 クラス別貸出冊数 (2021.4.1～9.30)



(学習マンガ以外の漫画を除く)

<読書週間企画①>

10月26日～29日の4日間、朝学習の時間が読書の時間に変わります。

- 26日(火): 放送で朗読 耳で読書を楽しみましょう
- 27日(水): 放送で朗読 耳で読書を楽しみましょう
- 28日(木): 放送で朗読 耳で読書を楽しみましょう
- 29日(金): 自分で読書 自分で用意した本を読みましょう

誰が何を朗読するかはお楽しみ。

29日に読む本は、自宅から持ってくる、図書室で借りるなど、自分で準備してくださいね。

<読書週間企画②>

10月26日から11月9日まで、スタンプキャンペーンを行います。

本を1冊借りるごとにスタンプを1つ押します。

スタンプを4つ集めれば景品をプレゼント!

キャンペーン期間中、貸出冊数は無制限となります。

景品は図書館前の展示ケースに展示していますので、ぜひご覧ください。

図書委員のおすすめ本



「君の隣臓をたべたい」 住野よる 著／双葉社

私が皆さんにお勧めしたい作品は、住野よるさん作の「君の隣臓をたべたい」という小説です。

この小説は、ほかの小説とはどこか違ったかかれ方をしています。また、イラストは一切無いのに、とても読み進めやすく、普段小説を読まない人にもおすすめです。

お話は、人に興味がなくいつも本ばかり読んでいる少年の「僕」と、隣臓病を患い余命1年の少女「山内咲良」が出会うところから始まります。

友達の居ない「僕」とクラスの人気者の「咲良」。正反対の二人が出会い、そこから展開される物語。

この作品は、ただ笑えて泣けるだけでなく、命の価値やその重さなどについてとても考えさせられる作品です。

最近、自ら命を落とす人が増加しています。そんな人にこそ是非、この作品を読んで考え直す機会を作ってほしいです。

こちらは、図書室で貸し出されているので、誰でも簡単に読むことができます。ぜひ一度読んでみて、命の大切さについて考えてみるのはいかがでしょうか。

新着図書



| 分類 | 書名 | 著者名 |
|---------|-----------------------------|------------|
| 0(総記) | 図解まるわかり Web技術のしくみ | 西村泰洋 |
| 0(総記) | 大人も知らない? ふしぎ現象事典 | 「ふしぎ現象」研究会 |
| 1(哲学) | 宗教と世界 | 島田裕巳 |
| 4(自然科学) | 世界一やさしい依存症入門：やめられないのは誰かのせい? | 鈴木義幸 |
| 5(技術) | はじめての手作り小物 | かっぱ |
| 5(技術) | 初めての妊娠・出産新百科mini | 杉本充弘 |
| 7(芸術) | 3月のライオン 16巻 | 羽海野チカ |
| 9(文学) | 花束は毒 | 織守きょうや |
| 9(文学) | invert 城塚翡翠倒叙集 | 相沢沙呼 |
| 9(文学) | 本と鍵の季節 | 米澤穂信 |
| 9(文学) | エレジーは流れない | 三浦しをん |
| 9(文学) | 俺の残機を投下します | 山田悠介 |
| 9(文学) | 正欲 | 朝井リョウ |
| 9(文学) | 〔映〕アムリタ | 野崎まど |

このほか、各クラスからのリクエスト本なども続々入荷中です。
入荷した本は、昇降口前の掲示板でお知らせします。